

**平成30年度
第1回豊川市社会教育審議会
会議録**

平成30年5月29日（火）開催

日時：平成30年5月29日（火）午後2時 開会

会場：豊川市音羽文化ホール 大会議室

出席委員

会 長	細 野 文 治
副 会 長	伊 奈 克 美
委 員	柴 田 斉 子
委 員	柴 田 功 己
委 員	穴 吹 富貴子
委 員	井 上 豊 重
委 員	仲 野 雅 俊
委 員	権 田 静 司
委 員	片 桐 早奈美
委 員	山 川 和 明
委 員	塚 越 京 子
委 員	藤 原 利 江
委 員	大光明 隆 見

以上13名

事務局

教育長	高 本 訓 久
教育部長	関 原 秀 一
教育部次長	前 田 清 彦
中央図書館長	細 井 正 久
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司
スポーツ課長	戸 苅 憲 司
生涯学習課主幹	林 弘 之
〃 課長補佐	大 茂 陽 一
〃 生涯学習係長	山 本 泰 典
〃 主事	林 雅 司

以上10名

議題

- 1 平成29年度社会教育関係各種実績について
- 2 平成30年度社会教育関係各種計画について
- 3 第3次豊川市生涯学習推進計画に掲げた施策の平成29年度実績の検証について
- 4 その他

(午後 2 時 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中をご参集いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より、平成 30 年度第 1 回社会教育審議会をはじめさせていただきます。

本年度の 1 回目の会議になりますが、豊川市の社会教育委員の任期は 5 月 23 日から翌年の 5 月 22 日までの 1 年間となっています。新たな委員任期での最初の会議になりますので、本会の会長が選出されるまで、生涯学習課主幹の林が、審議会の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、高本教育長よりご挨拶を申し上げます。

「教育長」 平成 30 年度第 1 回目の会議になります。また一年お世話になります。本日は昨年度の実績、今年度の計画などを委員の皆様にお示しいたしますので、ご意見をいただければと思います。本会終了後にもご議論いただく時間があるとのことですので、よろしくお願いいたします。

「事務局」 ありがとうございます。それでは、会議次第に従いまして進めさせていただきます。次第の 3 「自己紹介」ですが、会議資料に平成 30 年度の豊川市社会教育委員名簿がございます。

充て職等による委員の異動及び前年度までの委員の辞職に伴い、新たに 1 名の方が委員になられ、13 名の委員で会の審議や生涯学習推進計画実績検証などを進めていきたいと思ひます。

委嘱状につきましては、直接お渡ししてお願いするのが本来であります、時間の都合もございますので、お手元に配布させていただいております。13 名の委員の皆様、よろしくお願いいたします。

それでは、会議資料の名簿順に自己紹介をしていただきたいと思います。恐れ入りますが柴田斉子委員からよろしくお願いいたします。

「事務局」 ありがとうございます。

なお、本日、委員の出席については、「豊川市社会教育審議会規則第 7 条に定められた会議開催の定足数である 2 分の 1 以上を満たしておりますので、ここでご報告申し上げます。

それでは、次第 4 の「役員の選出」でございます。資料 45 ページに掲載した「豊川市社会教育審議会規則」をご覧ください。規則第 3 条に、審議会に会長及び副会長 1 名を置く。会長及び副会長は、委員のうちから互選する。会長及び副会長の任期は、各 1 年とする。ただし、再任を妨げない。としてございます。会長及び副会長の選出はどのようにいたしましょうか。

(委員：会長に細野氏、副会長に伊奈氏の声あり)

ただ今、委員から会長に細野氏、副会長に伊奈氏というご推薦がありましたが、ご承認いただけますでしょうか。

(異議なしの声あり)

「事務局」 それでは、会長には引き続き細野委員を、副会長には引き続き伊奈委員に引き受けていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「会 長」(あいさつ) この審議会として昨年度より取り組んでまいりました「家庭・学校・地域との連携」というテーマに沿った研究が２年目に入るということで、審議会後のワークショップに多く時間が割けますよう、スムーズな議事進行にご協力をお願いいたします。

「事務局」 どうも、ありがとうございます。それでは、これからの議事進行につきましては、規則第４条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「会 長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題（１）「平成２９年度社会教育関係各種実績について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」

議題（１）「平成２９年度社会教育関係各種実績について」資料に基づき説明。

１ 平成２９年度社会教育委員の活動報告

- ・昨年度は社会教育審議会を５月、９月、３月の計３度開催
- ・各種総会や研修会への参加
- ・研究テーマに関する視察を４度実施

２ 平成２９年度社会教育関係団体補助事業実績

３ 平成２９年度社会教育の事業報告

（１）生涯学習課事業実施状況

ア 市域生涯学習関連講座実施状況

- ・とよかわオープンカレッジ通常講座（親子講座含む）を３５６講座実施し、平成２８年度の３５７講座からほぼ横ばいで、受講者は１３３名増の４,７７５名
- ・とよかわオープンカレッジ教養講座「価値ある人生」を思いっきり生きろ、を開催し、７２名の受講者

イ 生涯学習成果発表会実施状況（平成２６年度より年２回開催）

- ・昨年度は、舞台発表に出演者２８５名、観覧者４５０名、作品展示に、展示数１,４９７点、来場者５８０名

ウ 地域生涯学習事業の実施状況（校区别）

- ・昨年度は全335講座を実施し、5,268名の参加
- ・前年度と比較し若干の減

エ 生涯学習会館利用状況

- ・5館合計で11,065件の利用、150,166名の利用者
- ・前年度と比較して若干の増加傾向

オ 公民館利用状況

- ・4館合計で7,526件の利用、85,189名の利用者
- ・前年度と比較してほぼ横ばい

カ その他社会教育施設の利用状況

- ・三河天平の里資料館の来館者について、「天平のロマンの夕べ」が中止になった影響もあり、減少
- ・民俗資料館については、昨年度末で閉館し、今後は文化財センターとして活用していく方針

（2）スポーツ課事業実施状況

【大会】

●豊川リレーマラソン2017

- ・7回目の開催で参加者も年々増加
- ・猫ひろし氏をゲストランナーに招聘

●スポーツフェスティバル2017

●第53回豊川市内事業所対抗総合体育大会

●豊川市スポーツ少年団交流大会・奉仕作業

- ・いずれも雨天の影響で中止及び延期が生じ参加者が減少

●市民交流ソフトバレーボール大会

- ・昨年度をもって終了（今年度より市民体育大会の正式種目に）

【教室・講習会等】

●中学校区スポーツ交流事業

●ニュースポーツ出前教室

- ・台風の影響で中止したものが多く参加者が減少

●スポーツ選手ふれあい指導事業

- ・カヌー、バレーボール、サッカーを開催し、参加者は増加

（3）体育施設利用状況

ア 市総合体育館

- ・メインアリーナのイベント利用が減少したものの、レクアリーナの空調設備工事の完了や、トレーニング室の個人利用の増加により全体としては微増

イ 体育施設

●弘法山公園野球場

- ・拠点チームが他施設へ移動したため減少

ウ 市プール

- ・施設の老朽化に伴い、入場者総数は減少

エ 市武道館

- ・ほぼ前年度と同様

オ 野外センター（きららの里）

- ・ケビンの利用が減る一方でログハウスの利用が増加したため合計としてはほぼ前年並み

カ 旧一宮町体育施設

- ・屋外施設は天候の影響により減少
- ・いこいの広場のゲートボール場について、ゲートボール協会の定期練習会開始に伴い倍増

キ 旧音羽町体育施設

- ・庭球場が増加

ク 旧御津町体育施設

- ・三河臨海緑地内臨海球場は持ち回り大会がなく減少

ケ 旧小坂井町体育施設

- ・ほぼ前年並み

（４）中央図書館・４分館利用状況

ア 個人利用の状況等

- ・来館者数は全館で約６６万人、前年比１．９％増
- ・利用登録は一般、児童合計で約１１万２千人、前年比３．９％増
- ・館外貸出は、総計で約１２６万２千点、利用者数約３２万２千人

イ 図書館資料の整備状況

- ・昨年度約２万６千冊の取得、整理を実施

ウ 図書館活動

（ア）行事・企画展示

- ・全館共通で図書館検定を開催し、７９５名が参加
- ・中央図書館で「子ども読書の日」のつどいをはじめ各行事に合計で２,１０８名が参加

（イ）ボランティア等活動

- ・全館で２０６回、５,３１０名が参加

（ウ）本の修理ボランティア活動状況

- ・年間で５,４６３冊を修理

（エ）電子図書館

- ・４,０６４ライセンス保有し、利用実績が大きく増加

（５）ジオスペース館事業実施状況

ア プラネタリウム入場者数

- ・年間で１２,６７５名の入場

- イ 専用利用
 - ・ドーム専用使用日数と入場者数が減少
- ウ 館内イベント等
 - ・各種イベントを計１６回実施し、１,１５２名の参加
- エ 館外イベント等
 - ・合計３回実施し、２０６名の参加
- オ 送迎バス利用
 - ・保育園４３園、小学校２６校の利用

(６) 地域情報ライブラリー事業実施状況

- ア 視聴覚教材の整備
 - ・豊川の歴史散歩などの地域映像資料を制作
- イ 視聴覚機材の貸出
 - ・機材４４回、教材３３本の貸出
- ウ 講習会・映画鑑賞会等
 - ・市民名画劇場、平和映画会、保育園出張上映を開催

「会 長」 ただいまの説明につきまして、ご意見等がありましたらお願いします。

「会 長」 特にご意見もないようですので、原案どおりご了承いただいたものとしてよろしいですか。

(異議なしの声)

「会 長」 次に議題２「平成３０年度社会教育関係各種計画について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」

議題（２）「平成３０年度社会教育関係各種計画について」資料に基づき説明。

４ 平成３０年度社会教育委員の活動計画

- ・５月（本会）、９月、３月に社会教育審議会を開催予定
- ・研究テーマに関するワークショップを年間数回開催予定
- ・県社会教育委員連絡協議会評議員会・総会（６月７日）にて、片桐委員が表彰される
- ・県社会教育委員連絡協議会東三河支部後期研修会（１１月２２日）は、東三河公民館連合会との合同開催で、本年は豊川市で開催予定

5 平成30年度社会教育関係団体補助事業

- ・生涯学習課所管の6事業及びスポーツ課所管の3事業について、例年並みの補助金支出を予定

6 平成30年度教育委員会（社会教育）の主要事業

基本目標1 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します

基本目標2 社会の変化に応える確かな学力を育成します

基本目標3 豊かな人生を自らが築く生涯学習社会を確立します

基本目標4 魅力ある教育環境づくりを進めます

7 平成30年度社会教育関係事業計画

(1) 生涯学習課

●豊川海軍工廠平和公園開園式

- ・6月9日に開催予定

- ・6月24日には開園記念シンポジウムを文化会館で開催予定

●生涯学習成果発表会

- ・例年通り年2回開催予定

●その他事業

- ・例年通り開催

●赤坂宿ボランティア養成講座（新規）

- ・来年春に供用開始予定の旅籠大橋屋で活動するボランティア向け

(2) スポーツ課

●豊川リレーマラソン2018

- ・今年で8回目

- ・421チーム、約4,400人の申し込み

- ・ゲストランナーの招聘が参加者増に寄与している

●第59回豊川市市民体育大会

●2018トヨカワシティマラソン大会

●トップアスリートふれあい事業

- ・空道教室は、空道に限定せず打撃系競技の空手や日本拳法等にも呼びかけ、多くの参加者を募る計画

- ・陸上教室は、愛知県出身のオリンピックを講師に想定し、陸上競技協会と調整中

●ウォーキング教室開催事業（新規）

- ・既存の保健センター所管事業に対してスポーツ要素を高めたもの

- ・アンケート調査でニーズの高さを把握したうえでの事業化

(3) 中央図書館

ア ボランティア等による読み聞かせ等

- ・中央図書館で10団体、分館で各1団体の計14団体が活動予定
- ・修理本ボランティアの活動も予定

イ 行事・企画展示の予定

●中央図書館

- ・全館共通で図書館検定を開催予定
- ・春と秋の2回図書館まつりを開催予定
- ・図書館コラボイベントを引き続き実施予定
- ・一般及び児童向けの展示を含め、計100事業を予定

●各分館

- ・計47行事を予定

(4) ジオスペース館

ア プラネタリウム上映

イ 講座・イベント等

(5) 地域情報ライブラリー

「会 長」 ただいまの説明につきまして、ご意見等がありましたらお願いします。

「会 長」 今年度から、小学校では英語が授業に加わるなど変化があり、木曜日が時間的に窮屈になっていると耳にしていますが、それに伴い、放課後子ども教室については木曜日に実施している校区も多いなかで、支障はででくるのでしょうか。

「事務局」 放課後子ども教室については、時間的な枠が縮まりつつあります。今年度については何とか組み入れることができましたが、苦しい状況ではあります。いろいろな選択肢がありますが、例えば曜日の変更や回数の再検討も考えられます。審議会後のワークショップでも関連事項を扱いますので、その際にご意見を頂けたらと思います。

「会 長」 それでは他にご意見もないようですので、原案どおりご承認いただいたものとします。各委員の皆様には、計画に沿ってご協力をお願いいたします。

次に、議題3「第3次豊川市生涯学習推進計画に掲げた施策の平成29年度実績の検証について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」 「第3次豊川市生涯学習推進計画に掲げた施策の平成29年度実績の検証について」 資料に基づき説明。

- ・ 拡充が3項目、改善が3項目
- ・ 本計画の策定に携わった庁内検討部会のメンバーにより詳細な実績把握と検証を実施予定（9月頃）

1－（1）－④現代的課題に対応した学習機会の充実

1 まちづくり出前講座の利便性向上

改善：平成29年度から手続きを簡略化

1－（1）－⑤民間団体・民間事業者との連携

1 民間団体等と連携した生涯学習の推進

改善：企業アンケートを実施

連携可能と回答した企業と調整を進め、今年度より一部企業と連携して生涯学習事業を実施予定

1－（2）－②子育て世代が参加しやすい学習機会の提供

1 親子で参加できる講座の充実

拡充：親子ふれあい工房の8講座中6講座で定員増

1－（3）－②障害者に配慮した学習機会の提供

2 障害者に配慮した図書館サービスの充実

拡充：窓口担当の受託業者に合理的配慮についての研修を実施

1－（3）－⑤スポーツや健康づくりに関する学習機会の充実

3 健康につながるウォーキングの推進

拡充：政策関連携による新規事業を策定

3－（3）－④まちづくりにつながる人材育成と活動の場の充実

5 スポーツ指導者・スポーツボランティアの育成

改善：ニーズを踏まえた指導者育成に注力

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、ご発言ください。

「会 長」 それではこれで、すべての議題が終了しました。委員の皆さん、事務局から他に連絡事項はありませんか。

ご意見もないようですので、本日の社会教育審議会を終了させていただきます。皆様ご協力ありがとうございました。

（午後3時 閉会）